

令和2年度学校自己評価システムシート (県立本庄高等学校・全日制)

目指す学校像	活力ある進学校～個性を伸ばし、世界にはばたく「高い志」を持った生徒の育成～
--------	---------------------------------------

重点目標	1 質の高い学びを実現する教育課程の編成と授業の工夫改善を図る。 2 学校行事、部活動の活性化と、第1志望を実現する進路指導を充実させる。 3 国際理解教育と、地域に開かれ信頼される学校づくり
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価								学 校 関 係 者 評 価	
年 度 目 標					年 度 評 価 (月 日 現 在)			実 施 日	平 成 年 月 日
番 号	現 状 と 課 題	評 価 項 目	具 体 的 方 策	方 策 の 評 価 指 標	評 価 項 目 の 達 成 状 況	達 成 度	次 年 度 へ の 課 題 と 改 善 策	学 校 関 係 者 か ら の 意 見 ・ 要 望 ・ 評 価 等	
1	○大学入試改革に対応し、且つ進学実績の向上を目指す質の高い学習支援を進める将来を見据えた学校運営体制を構築 ○新学習指導要領への移行を踏まえた授業改善の推進。 ○協調学習を含む教職員の授業力向上に向けた具体的な取組の推進。	①活力ある進学校として信頼される学習システムの構築 ②新学習指導要領を踏まえた教員の授業力の質的向上	①-1 将来構想検討委員会の協議を踏まえた、進学校にふさわしい学校運営体制の構築 ①-2 授業時間の確保、進学補習の充実 生徒の学力の適切な把握に基づいた学習支援、進路指導の充実	①-1 企画委員会を中心に学校運営体制の見直し検討が進んだか。 ①-2 生徒アンケート「補習が充実している」が前年比増加したか ①-2 外部模試を活用した分析会、解説講座等を実施したか。					
			②-1 定期テストの共通化、模試分析会の実施、協調学習、ITを活用した授業の推進等、質の高い授業の実践 ②-2 センター研修を含む外部機関研修への参加奨励、教員相互の授業公開、管理職による授業観察とフィードバック	②-1 生徒アンケート「わかる授業、力をつける授業を行っているか」が増加したか。 ②-1 協調学習、IT活用授業に取り組む教員が増えたか。 ②-2 教員相互の公開授業が延べ30人を超えたか。(前年27)					
2	○学習活動と、生徒主体の学校行事や部活動の両立を奨励し、自ら学び、自ら活動する「高い志」を育てる。 ○学年と進路指導部が連携した組織的で、きめ細かい進路指導の実現。 ○一般受験で第1志望の大学進学を目指す進路意識の育成と学力の向上を進める。	①生徒主体の学校行事と部活動の活性化 ②第1志望の進路を実現する進路意識と学力の向上	①-1 部活動参加者の増加と活動の活性化、生徒主体の学校行事の充実 ①-2 『部活動にかかる活動方針』に基づく適正かつ効率的、効果的な部活動運営	①-1 生徒アンケート「文化祭・体育祭等が充実している」が前年比増加したか。 ①-1 生徒アンケート「生徒の自主的活動が活発」が前年比増加したか ①-2 生徒アンケート「学習と部活動が両立できている」が前年比増加したか。					
			②-1 きめ細かい科目選択指導・個別指導実施と、入試改革に伴う的確な進路情報の提供 ②-2 生徒の実情把握と進路検討会による適切な進路指導、学年・進路指導部を中心とした組織的・計画的な進学補習の充実	②-1 生徒アンケート「進路指導はきめ細かい指導か」が前年比増加したか。 ②-2 自分の進路決定先に満足・ほぼ満足の生徒が8割を越えたか。					
3	○世界を舞台に活躍する意欲を育てる国際理解教育の充実。 ○中学卒業生徒数の減少を踏まえた組織的・計画的な生徒募集の実現 ○PTA後援会、同窓会、並びに地域との連携を強化し、中学生や保護者、県民の期待に応え、生徒や同窓生が自信をもって誇れる「活力ある進学校」の実現。	①世界を感じる国際理解教育の推進と自ら学ぶ学習意欲の向上 ②学校・家庭・地域・同窓生等が連携した、伝統校にふさわしい「活力ある進学校」の実現	①-1 オーストラリア姉妹校との連携の継続(夏季海外研修・ターム留学、研修受入等の継続)、と安全確保 ①-2 アクティブラーニングの主体的学びを促す授業実践の充実	①-1 海外研修・ターム留学が生徒の安全確保の下に実施できたか。 ①-2 生徒アンケート「学校は生徒の個性や能力を伸ばしている」が前年比増加したか					
			②-1 学校HPによる学校情報の積極的発信と全教員による積極的生徒募集 ②-2 外部各種イベント等への協力、小学校学習ボランティアの協力、本特と連携した取組 ②-3 創立100周年各委員会協議の推進とPTA・後援会、同窓会による生徒支援の充実	②-1 学校HPのアクセス数が前年比増加したか。 ②-2 地域と連携した取組ができたか。 ②-3 保護者アンケート「子供を本高に入学させて良かった」が前年比増加したか ②-3「創立100周年」の各種委員会の協議が進んだか。					

